No.31

両津中学校だより

教育目標「あるべき生き方を学ぶ生徒」

TEL：0259-27-2185
FAX：0259-27-2186
E-mail：ryoutsu-js@sado.ed.jp

平成２９年９月４日 発行

高校野球に想う！！

校長　和田　大二

夏の高校野球のシーズンが終わりました。高校野球ファンは何に魅力を感じているのだろうか。私は「球児のひたむきさ」が魅力の一つだと思う。高校野球ではレベルの差が大きく大差がつく試合もあれば、実力伯仲で勝敗がなかなか決しない試合もあります。だが、なぜだが試合が終わった後に観客に感動を与えることが多いのです。白球を追うひたむきな姿、一生懸命な態度やマナーのよさに応援したくなる魅力があると思う。スポーツは練習量だけで勝てるほど単純なものではない。素質も大きな要素ですが、心の在り方も大きいように思う。心と言ってもその範囲は広い「闘争心」「平常心」「仲間を思う心」「素直な心」・・・挙げればきりが無いが、高校野球には「仲間」「感謝」「素直」が思いつく。　ある高校野球チームの教えに「弱者だからこそ、気付きできることがある」という言葉があります。この言葉からは、弱さではなく、決して諦めない力強さを感じる。どのチームも目指すのは勝利であるが、その過程を大事にしているのが高校野球だと思う。

毎年の甲子園大会でも多くのドラマが生まれるが、私が印象に残っているのは甲子園の本大会ではなくある県大会の決勝戦でのドラマだった。

９回表１アウトまでリードしていたＡ高校、一塁にランナーを置いて、打者の打球がピッチャー前に転がりダブルプレーでゲームセット。優勝、そして甲子園へとなるはずが、審判の誤審で（自打球）ファールの判定となり試合が再開されることになった。だが、一度気持ちが切れてしまったＡ高校の選手たちは平常心に戻ることはできなかった。その回に連続安打を許し１対４で敗れてしまった。甲子園出場は対戦相手のＢ学園になった。審判の判定が遅れたため、マウンド場で喜びをいっぱいに表し整列して待つ生徒の姿があった。それを再び試合する気持ちに戻すことは本当に難しかったと思う。

しかし、敗れたＡ高校野球部の主将の言葉が素晴らしかった。銀メダルを受けた表彰式の後、泣き崩れたＡ高校の選手たち。その中で主将は判定に異を唱えることもなく、潔く話した。「審判さんの公平なジャッジで試合が再開となりました。気持ちを切り替えていこうとしましたが、全員が切り替えられていなかったのかもしれません。みんなには負けても堂々としていようと言いました。私たちは素晴らしいものを得たのだから・・・」この言葉に、悔しさをこらえ気丈に振る舞う人としての強さを感じました。この潔さとひたむきさが、高校野球の魅力であり、見る人に感動を与えるのだと想いました。

２学期始業式で決意を発表しました

１年Ａ組　　大山翔愛　君

　僕は、２学期に頑張りたいことが二つあります。
　一つ目は学習です。２学期は、英語を頑張りたいです。そのために自学ノートに取り組みます。自学ノートは、６月まで出来ていたけど、７月はなかなか出すことが出来なかったので、２学期は、また気持ちを入れ替えて毎日提出したいです。
　二つ目は部活動です。夏休み中の大会は、自分の納得できる結果を残すことが出来ました。２学期中も大会があるので、良い結果が残せるようにレシーブ練習をしっかりとやりたいです。
　この二つを頑張って、２学期は行事もたくさんあるので楽しみたいです。

２年Ｂ組　　山本　成騎　君

　僕は中学校に入ってから今まで、徐々に授業態度が悪くなってきていました。それを両親から指摘され「うるさいな」と思う反面、「直さないとな」と自覚している面もありました。自分でわかっていながらも、成績は悪くなる一方でした。原因は、僕の決意が弱く、目標の立て方が中途半端だったからです。
　そこで僕が思ったのが、「好きな部活のために勉強を頑張る」ということでした。学力が上がれば、それにつれて部活動に対する気持ちも強くなると思ったからです。
僕はこの夏休みに、部活面と授業面の目標をそれぞれ１つずつたてました。部活面では「防御率１以下」、勉強面では「通知表平均3.5以上」です。しかし、これまでの失敗例がいくつもあるので、次は成功させるために、何をすればよいか考えました。そこで、「スマホなどのメディアの時間を減らすこと」を目標とし、実行しました。その結果、メディアの時間を減らすことで、家庭学習や部活に集中することができ、充実した夏休みになりました。
　２学期の目標は夏休みに実現できた生活を継続することです。具体的にはスマホなどのメディアは１時間以内、家庭学習は２時間を継続していきたいと考えています。また２学期は２年生が中心となってでる新人戦があります。３年生が築き上げてきた伝統の「声出し・あいさつ・礼儀」のよさを引き継ぎ、両津中学校をアピールできるように頑張りたいです。

３年Ａ組　和田　匠太　君

　僕の２学期の抱負は、三つあります。
　一つ目は、授業をしっかり受けることです。なぜなら、１学期はノートをとっていなかったり、寝てしまったり、作業をしなかったり、席を立ったりしていたからです。
　二つ目は、家庭学習をしっかりやることです。なぜなら、１学期はずっとやっていなくて、そしてテスト前もやっていなかったからです。
　三つ目として、今年は受験生なので、授業や家庭学習をがんばるとともに、家の手伝いをして、地域の行事にも参加していきたいです。

平成２９年度　　1学期保護者アンケート

【全校】

前年度1学期との比較

分野	No.	評価項目		A	B	C	D	肯定的評価	比較
全体の様子	1	両津中学校は、学校運営の改善に努力しており、子どもや保護者にとって信頼できる学校である。	本年度	27	67	7	1	92.2%	2.0%
			前年度	31	51	9	0	90.1%	
	2	学校は、保護者や地域の声を大切にし、願いに応えようと努力している。	本年度	40	56	7	0	93.2%	0.9%
			前年度	36	48	7	0	92.3%	
学習面	3	基礎学力テストや補充学習などの取組は、生徒の基礎学力の定着に役立っている。	本年度	22	56	17	2	80.4%	-4.0%
			前年度	29	47	14	0	84.4%	
	4	定期テスト前のノーテレビ・ノーゲーム・ウィークの取組は、生徒の学習時間確保に役立っている。	本年度	24	29	39	6	54.1%	-14.1%
			前年度	22	40	27	2	68.1%	
生活面	5	生徒は、あいさつや返事がきちんとでき、場や相手に応じた言葉遣いができている。	本年度	18	55	25	3	72.3%	-12.3%
			前年度	23	54	14	0	84.6%	
	6	生徒の服装や頭髪などは中学生らしく、身だしなみを整えて生活している。	本年度	21	60	15	5	80.2%	-4.4%
			前年度	24	53	13	1	84.6%	
体力面	7	「食」の指導や健康診断結果、保健だより等を通して、健康の向上について取り組んでいる。	本年度	29	60	10	1	89.0%	-4.4%
			前年度	38	47	6	0	93.4%	
	8	保健体育の授業や部活動等への取組により、気力や体力の向上に努めている。	本年度	33	61	5	1	94.0%	1.8%
			前年度	43	40	7	0	92.2%	
開かれた学校	9	学校からの各種たより、ホームページ等を通して、学校や生徒の様子がわかる。	本年度	26	52	19	2	78.8%	-7.2%
			前年度	39	41	13	0	86.0%	
	10	学校行事や部活動、授業参観、学年懇談会等において、開かれた学校になるように努めている。	本年度	36	56	13	1	86.8%	-12.1%
			前年度	49	41	1	0	98.9%	

Ａ：よく当てはまる　　Ｂ：やや当てはまる　　Ｃ：あまり当てはまらない　　Ｄ：全く当てはまらない

※　Ａ～Ｄの数字は人数。　（無回答は除く）

◎　家庭学習時間（塾や家庭教師、通信教育等も含）は、一日平均どのくらいですか

時　　間	1年	2年	3年	未記入	全校
０分	4	7	2	1	14
３０分未満	3	7	9	2	21
３０分　　～　１時間	9	14	9	1	33
１時間　　～　１時間３０分	5	3	5	1	14
１時間３０分　～　２時間	0	7	1	1	9
２時間　　～　２時間３０分	0	1	0	0	1
２時間３０分　～３時間	0	0	1	0	1
３時間以上	0	0	0	0	0

アンケート回収状況						
	家庭数	38	52	44		134
	実数	21	39	27	6	93
	回収率	55.3%	75.0%	61.4%		69.4%

保護者記述

※数字は回収枚数、（　％）は家庭数による回収率

１年生 28(74％)	・今のところ、特にないです ・生徒･保護者含め、先に言った者勝ちにならないように、しっかりと話を見極めることが出来るように時間をかけてください ・ホームページが３年も前のままなのはなぜですか ・清掃の班について、様子を見てほしいです ・３年生は部活が終わり、受験に向けてシフトチェンジすることにより、精神的にも不安定となる。子どもたちに寄り添っていただけるよう、先生方にはお願いします。
２年生 42(81％)	・いつもお世話になっております。今後ともよろしくお願いいたします ・部活動が楽しいようです。充実した学校生活が送れるよう、これからもよろしくお願いいたします ・先生方が子どもたちのことを思ってくれている様子が聞けて良かったです。話しやすかったです。 ・「３」；良い取り組みであると思います。ですが、我が子にとってはどうか…。「４」；その子どもの自覚がないと役に立っていると思えないのかな…。「７」；お便りを出してくれず、保健だよりは読まないことが多々あります。すいません。「９」；お便りを出してくれず、インターネット配信もないので、すいません、他の保護者から聞く話の方が多いです ・勉強に集中できる環境、声かけも家でももっと頑張ります ・いつもありがとうございます。 ・大変ですが、先生方頑張ってください。 ・授業中の私語、言葉遣い等、気になるところは指導してください。よろしくお願いいたします ・学校のメール配信が無くなったのでしょうか？残念です。昨年までは、「学校での問題点」「地区大会の結果」等が届いていましたので。子どもの頑張りや先生方のご苦労から親としての役目や関心も深まりました。先生方もご多忙と思いますが、生徒会や生徒たちと連携しても続けてほしいです。（花のコンテストもなくなったようで） ・先生方の心ある指導、日々感謝しております。親として、我が子を人として成長できるよう見守り指導していきますので、これからも子どもたちへの指導をよろしくお願いいたします ・いろいろとご迷惑をおかけして申し訳ございません。子どものことを考えていただき、ありがとうございます。
３年生 28（63％）	・学校からの配信メールをこれからもよろしくお願いします
学年不明 ６枚	記述なし

たくさんのご意見、大変ありがとうございました。今後の教育活動づくりの資料にさせていただき、生徒・保護者・地域とともに歩む学校づくりを進めて参ります。

栄光の記録

◇　北信越大会（8/4、長野県）　；　バドミントン男子
　・鴻江翔伍 君・大山翔愛 君ペア（新潟県３位）　　１回戦　富山県２位に惜敗
◇　両津川開き大会(バスケ･野球･テニス･卓球)
　・バスケットボール（8/6）　；　男子…優勝、　女子…３位
　・野球（8/5）　；　３位
◇　バドミントン大塚ソノエ杯（8/19）
　・オープン男子シングルス　：　大山翔愛 君　３位
　・２年女子ダブルス　；　矢田佑希奈 さん・甲斐陽奈 さんペア　３位
◇　わたしの主張佐渡地区大会（8/23）
　・髙津愛利奈 さん　「嫌われる勇気」　優秀賞
◎　離島甲子園２０１７（8/21～25、　沖縄県石垣市）
　・佐藤璃周 君、伊藤亜友斗 君　が佐渡選抜チームのメンバーとして参加

ご協力ありがとうございました

ＰＴＡ親子校地整備作業(9/2)

　たくさんの生徒と保護者の皆様からご協力いただき、グラウンドの草刈り作業を行いました。生徒の一生懸命な姿と保護者の皆様の献身的なお姿に感動いたしました。
　９月９日(土)の体育祭が、きれいに整備された素晴らしいグラウンドで開催できますことに学校全体で感謝しております。役員の皆様、これまでの準備と当日の運営にご尽力いただきまして大変ありがとうございました。

新しい先生をお迎えしました

　９月１日（金）から、学習支援のための講師として、石塚久晃先生が着任されました。石塚先生は、昨年１０月から３月まで数学の講師としてお勤めいただいた先生です。
　学校での役割は、全校生徒を対象に学習支援を行います。特定のクラスや教科を受け持つわけではなく、いろいろな授業にＴ・Ｔとして加わったり、昼休みや放課後に生徒の学習支援を行ったりします。生徒と一緒に「わかった」「できた」を追求してくれる先生です

今後の予定

＜９月＞

４日（月）	家庭学習時間調査～１０日（日）
５日（火）	Ｗｅｂテスト（国）
６日（水）	Ｗｅｂテスト（数）
７日（木）	Ｗｅｂテスト（英） 体育祭予行練習
９日（土）	体育祭
１１日（月）	代休（9/9 の体育祭の振替）
１３日（水）	３年進路説明会
１４日（木）	全校漢字テスト
２０日（水）	市中駅伝大会激励会
２２日（金）	市中駅伝大会
２６日（火）	２年生職場体験
２７日（水）	２年生職場体験

～お知らせ～

　昭和の年代から、毎月、ボランティアで生徒玄関にお花を生けてくださった方がいらっしゃいました。（本間喜代美 様；両津夷新在住）
　この度、ご本人のお申し出により、８月をもって終了することになりました。
　本間様は、お花を持って来られる度に、「生徒さんたちの心が少しでも和んでいただければ」とおっしゃっていました。
　私たちは、たくさんの“お心”をいただいてきたのだな。と改めて気づかされました。
　学校として、直接、感謝を伝えることが出来ませんでした。今後は、私たちの成長した姿で感謝を伝えていきたいと思います。
　“ありがとうございました”